

「1株当たり株主資本」の算定方法について(補足説明)

「1株当たり株主資本」の算定方法は、決算短信の記載要領より(H15.10.2 東証上サ第919号「決算短信等における定性的情報の記載事例」のご送付について)1株当たり中間(当期)純利益金額の算定に当たっては「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用することになっております。(決算短信添付資料P22に記載)

従いまして、一株当たり株主資本の計算式は下記の通りとなります。

$$\frac{\text{期末の資本の部合計} - \text{優先株式の期末発行済株式数} \times \text{発行価額}}{\text{期末の普通株式の発行済株式数}}$$

分母<期末の普通株式の発行済株式数の考え方>

対象は普通株式数で、自己株式数、親会社株式数を控除して計算する。

(単位:株)

中間会計期間末	
発行済株式数	200,208,389
うち自己株式数	30,503
自己株控除後の期末発行済株式数	200,177,886

A 単体の決算短信上での期末発行済株式数

(単位:株)

連結子会社、関連会社保有の親会社株数(持分相当)	761,109
連結先の期末発行済株式数	199,416,777

B 連結の決算短信上での期末発行済株式数

分子<株主資本の考え方>

対象は普通株式に係るもの。
資本の部から 新株式払込金又は新株式申込証拠金、自己株式払込金又は自己株式申込証拠金
普通株式よりも利益配当請求権又は残余財産分配請求権が優先的な株式の発行金額
当期に係る利益処分による社外流出項目であって普通株主に帰属しない金額を控除した金額。

弊社は優先株式相当分266,000,000千円を控除

単体(単位:千円)

中間会計期間末株主資本	467,782,005
優先株式相当分	266,000,000
控除後の株主資本	201,782,005

連結(単位:千円)

	344,551,459
	266,000,000
	78,551,459

1株当たり株主資本

1008.013 C/A
1,008円01銭

393.90597 D/B
393円91銭